

1994年11月12日 創刊
2012年12月18日 発行

●発行者 須商東京同窓会 代表 蜂谷雅人
●編集責任者 事務局長 中山 勉
●郵便振込口座 00120-6-726189

2012年須商東京同窓会開催



2012年11月3日（土）田町ハイレーンにて東京同窓会を開催しました。

文化の日と重なり、本年の出席者はやや少なめでしたが、出席された34名の皆さんには和気あいあいと賑やかに楽しいひと時を過ごされました。

来賓として母校同窓会の荒井会長をはじめ、霜田副会長、母校の佐久間教頭にもご臨席いただきました。

第1部

ボウリング大会

ゲーム参加者は11名。皆さん一投、一投懸命にボールを投げ、あおいに楽しんでいました。



ウォーキング会

江戸城の旧跡である皇居東御苑を11名の皆さんのが散策。さわやかな秋晴れのなか興味深いひとときを過ごしました。



第2部

総会

蜂谷代表（S38卒）と母校の佐久間教頭からご挨拶をいただき、次いで議事に入り、経過報告・決算報告などご承認いただきました。

また今回は、中山事務局長から「今後の同窓会のあり方について※」と題し事務局の見解が提議されました。

総会の末尾には母校同窓会霜田副会長から、母校の近況報告として10月下旬に行われた「第73回須商マーケット」の様子が披露され、イベントや料理などの企画・工夫が功を奏し過去最大の来客数があったことなどが報告されました。



（※提議の概要は次ページをご参照ください。）

2013年度の総会は11月2日（土）です。ぜひご出席ください。

第3部

懇親会

須坂商業高校東京同窓



ひとことスピーチ



母校同窓会荒井会長から母校の統合に関する現況等を含めてご挨拶いただきました。

そして乾杯！！池田顧問（S31卒）の音頭を皮切りに懇親会へ突入。

いつもの中華料理をいただきながら「全員のひとつスピーチ」の始まりです。

近況やら、趣味のことやら、祭りのことやら、昔の思い出やら笑わせる話など・・・中には1分間で終わらず、長々と・・・長すぎてベルを鳴らされた方も・・・そして、飲むほどに先輩・同期・後輩との話が弾んでいきました。

懇親会の終盤は、カラオケ大会、先ずは「高校3年生」を全員で♪♪あとは次から次へと熱唱が響き渡りました。

楽しく過ごした会を締めるのは、母校側から北信流でお盆を頂戴する儀式、そして元応援団長の大峠さん（S40卒）の指揮で「信濃の国」・「校歌」の合唱。最後は、母校の繁栄と同窓会の皆さんのが健勝を祝し万歳三唱。

東京同窓会のあり方について（中山事務局長提議の概要）

まもなく母校の再編成が実現します。

ここ10年来、若い方達の新会員は皆無です。

会員の皆さんも事務局員も高齢化しています。

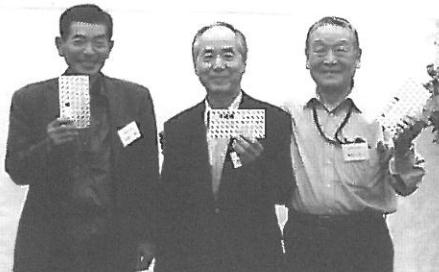
これらを鑑みると東京同窓会のあり方を見直す必要があるかと思います。

少なくとも総会の日は、『私たちの原点は須商です！』の思いを持つ同窓生が一堂に会し、楽しく交流する日として、今後とも継続していきたいと思います。

しかし、上記の背景から、次年度以降の総会の開催方法については、事務局において検討したいと考えてあります。皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

第19回ボウリング大会

今回は、なんと小田さんが3回連続入賞で、しかもダントツの成績で優勝しました。



優勝 327ピン
小田 彰（S40卒）

第2位 265ピン
中山 勉（S39卒）

第3位 250ピン
丸山 圭三（S31卒）



須坂東京同窓会だより



第6回ウォーキング「皇居東御苑」



後列左より 霜田・蜂谷・荒井・森山・高相・小林
前列左より 横谷・浜野・池田・浅岡・藤沢

今回は11名の参加を得て、皇居の一角にある東御苑を歩きました。

まずは戦災で焼失した屋根と、3階の外壁を創建当初の姿に復原されて間もない「東京駅」の見学です。駅舎ドームは3階まで見通せ、見学者も多く、不思議な温かい雰囲気を醸し出していました。

次に皇居外苑「和田倉噴水公園」。天皇皇后陛下のご成婚を祝して、造られた公園です。中央の大噴水が高さ8.5mに噴き上げていて、周りの小噴水とともに、小春日を浴びて虹ができていました。

皇居東御苑には「大手門」から入り、まず「三の丸尚蔵館」で近代日本画を見ました。その後歩いていると、たまたま自転車で移動中だった同苑ガイドの方が、「百人番所」は、『江戸城本丸御殿最大の検問所で、同心が常時100人詰めていた場所です』とか、大きな石垣に囲まれた「番所跡」では『大名が籠を使用したのは、ここまで』といった興味ある話をしてくれました。

木立の中の「松の廊下跡」、大きな芝生の「本丸跡」を進み、一段高い「天守台」では、周囲の高層ビルを見渡しました。天守閣は1657年の大火で焼失した後、残念ながら復旧されていません。

最後はカモが水辺で休んでいる「二の丸庭園」を回りながら、木立の中を「大手門」まで戻ってきました。東御苑は皇居勤労奉仕の方がよく手入れをされていて、緑一杯の都会のオアシスとなっていました。

(8,124歩 4.9km) 高相記

須商東京同窓会だより

一方、成美会誌は今回で19号となります。先輩の方々の伝統を受け継いでいる事は私たちの誇りです。できるだけ続けられたらよいと思います。

ところで先般、帰省の折り、別所温泉近くの塩田平の山裾にある戦没画学生慰靈美術館「無言館」に立ち寄りました。

そこには先の中戦争、太平洋戦争で亡くなつた画学生達40数名の遺作・遺品が展示されています。絵の前に立ち、じつと凝視している人、画学生の資料経歴を読んで目頭を押さえている人もいました。画家への志半ばで戦地に散つた画学生たちの恋人・友人・父母や家族・故郷の山河を描いた作品を見ていると、「戦争」という歴史への無常観と、画学生の描く無垢の情熱が感じ取れる作品ばかりです。彼らのあの戦争という時代を「絵を描く事」によつて「如何に生き、如何に青春を謳歌したか」という「生命の証」のようです。帰省の折り、時々立ち寄り、静かに「心の浄化」の場所にしたい気持ちです。

本日は須商東京同窓会にご出席下さいまして有難う御座ります。今年の同窓会は「文化の日」と重なり特異日の快晴に恵まれました。第一部はボウリング大会と皇居東御苑の散策となりました。私は散策組に加わり、まず新装されたレトロの東京駅を見学し皇居に向かいました。都会の真ん中とは思えない静肅と、歴史を感じる東御苑は名庭園でした。

さて、総会の参加者は、7～8年前は80名以上でしたが今はとても望めない状況です。

会員も歳を重ね会場の道のりが辛い事も考えられます。今後の会場選びも駅に近い所を探す事も、必要かと考えます。



無言館を訪ねて

須商東京同窓会

代表
蜂谷

雅人

2012年度 総会出席者

昭31卒	浅岡 良夫	昭31卒	池田 明治
昭31卒	浜野 成一	昭31卒	藤沢 三男
昭31卒	丸山 圭三	昭31卒	森山 徳男
昭31卒	横谷 亮	昭32卒	斎藤 裕三
昭33卒	石川 和行	昭37卒	高相 博澄
昭38卒	小林 義昭	昭38卒	樽澤 輝男
昭38卒	蜂谷 雅人	昭38卒	盛田 登
昭38卒	割田 隆	昭39卒	中山 勉
昭39卒	宮沢 利二	昭40卒	有賀 信子
昭40卒	大峠 賀利	昭40卒	小田 彰
昭40卒	小林 直治	昭40卒	尾畠 良子
昭41卒	江守 四郎	昭41卒	勝山 功久
昭41卒	北沢 博	昭41卒	小山 俊久
昭41卒	小川 安雄	昭42卒	佐藤今朝雄
昭43卒	中島 貞子	昭47卒	金井 年男
事務局	山田 竜也		
昭38卒	荒井 清治 (本部会長)		
昭42卒	霜田 剛 (本部副会長)		
教頭	佐久間 茂		

34名

東京同窓会日程

第1部

第19回ボウリング大会【ゲーム開始 13時40分】 (11名参加)

第6回ウォーキング会【スタート 13時10分】
(11名参加) 【ナビゲーター 高相 博澄(S37卒)】

第2部 総

会【開 会 15時30分】
長 小林 直治 (S40卒)

1. 開会の辞……………事務局 小山俊久 (S41卒)
 2. 東京同窓会代表挨拶……………代表 蜂谷雅人 (S38卒)
 3. 来賓紹介・ご挨拶……………教頭 佐久間茂先生
 4. 議事

(1) 経過報告 (2011年11月から2012年10月まで)
 事務局長 中山 勉 (S39卒)

(2) 決算報告・監査報告 (2011年4月から2012年3月まで)
 会計 佐藤今朝雄 (S42卒)
 監査 斎藤裕三 (S32卒)

(3) 今後の同窓会のあり方……………事務局長 中山 勉 (S39卒)

5. 母校近況報告……………母校同窓会副会長 霽田剛 (S42卒)

第3部 懇親会【16時10分～18時30分】

【司会 金井 年男 (S47卒)】

- 来賓ご挨拶……………母校同窓会会長 荒井 清治 (S38卒)
 - 乾杯……………顧 問 池田 明治 (S31卒)
 - ひとこと(全員1分間)スピーチ
 - ボウリング表彰
 - カラオケタイム
 - 校歌・信濃の国 合唱……………大嶋 賀利 (S40卒)
 - 万歳三唱……………佐久間教頭 荒井会長 蜂谷代表
 - 閉会の辞……………副 代表 有賀 信子 (S40卒)

須商東京同窓会だより

近況報告

須坂商業高等学校長
一
出
部
官

小出
邦宣

東京同窓会の皆様方には、日頃から母校に対しまして物心両面のご支援ご協力を頂いており、厚く御礼申しあげます。

さて、本年度の入学式は、4月6日(金)に、120名の新入生が希望を胸に本校の門をくぐりました。昨年に引き続いての三学級募集で、27年度に開校する新校を見据えての学級減と、ご理解頂ければと思います。

5月6月には、部活動の各種大会が催され、運動系クラブでは、卓球部男女・バドミントン部男女・ソフトテニス部男子などが県大会に駒を進めました。なかでも卓球部は、男女ともに団体で県大会3位に輝き、北信越高校総体に出場、そして、女子シングルス・ダブルスで長野市のホワイトリンクで行われた全国高校総体に出場しました。

商業系クラブでは、6月、長野県高等学校商業総合競技大会におきまして、簿記部・珠算部・情報処理部がそれぞれ団体3位となり、各部とも個人で全国大会に出場致しました。他にも吹奏楽部や書道部等地道に頑張っているクラブも多くあります。殊に、くますぎクラブは全国の高校生が作つた商品や、自分達が開発した商品或いは地元の特産品などの販売を通して、地域に大いに貢献しています。

秋には恒例の第73回須商マーケットが「練磨」よりヨーロッパとの融合をテーマに掲げ、10月26日から3日間の日程で開催されました。新たに「みそつきカレー」や各種スイーツが開発され、有名パティシエの鎧塚俊彦氏を招いてのイベントなど3日間で昨年を約1000人上回り、過去最高ともなる5000余名ものお客様に来校いたしました。

3年生の進路状況については、就職を希望する生徒のほとんどが希望会社から内定をいたしました。進学については、希望する大学に自分の力で入るとする生徒が増えてきています。国公立や関東の有名私大の受験者もこれに続くよう指導を行つてあります。

東京同窓会の皆様方にあかれましては、後輩達の活躍を理解頂くとともに、今後とも変わらぬご支援ご協力をありがとうございました。國公立や関東の有名私大の受験者もこれに続くよう指導を行つてあります。

本部同窓会総会は、6月16日(土)に開催しました。今年も須坂ショッピングセンター光臨閣にて行い、大勢の会員参加の下、開催出来ました。
第二部アトラクションでは、41年卒業の、清水勲（凡じゅう亭志ん功）さんにおんにご出演いただき、「落語・寄席」をお楽しみいただきました。とても楽しそうな一時を過ごすことが出来ました。又、副代表の有賀信子さんは、東京同窓会の近況をお話しいただき、「語り」もござ披露いたきました。お一人には改めて感謝申し上げる次第であります。
須坂新校々名選考委員会では、応募総数277件あり、5日の会議で「校名」が決定になる予定であります。
次に、平成29年度本校閉校に向けて『閉校準備委員会』を結成しました。霜田剛副会長に委員長に就任いただきました。東京同窓会からも、何か希望の記念事業や要望がありましたらお聞かせいただきたいと存じます。
東京同窓会の皆様には、代表の蜂谷さんを通じて、逐一、ご報告しながら進めて参りたいと考えていますので、今後ともよろしくお願いします。
結びに東京同窓会の発展と参会のご健勝を祈念申し上げ挨拶としま



母校同窓會會長
荒井 清治

母校同窓会の近況報告

～須商同窓会・大阪発～ あれから40数年

近畿支部事務局長 小嶋啓治（昭和36年卒）

本部荒井会長、須商小出校長をお招きして、4月15日にラマダ本テルで、近畿支部総会を開催しました。

・ 露出気を盛り上げる人を招待してギター、オカリナの生演奏。
同窓生が「のど自慢」を披露して楽しい一時となりました。

最近「一から40年」という言葉を聞きます。

「40年」にはどんな意味があるのかな？

何と言っても昭和46年8月8日、憧れの甲子園初出場。第2試合目の応援。早朝より3塁側アルプス・スタンドで入場誘導。3千人の応援団となり盛り上がりました。9回表攻撃が終わった時には「後は校歌を高らかに一斉に歌う準備をして……」。

熱かったあの日を昨日のごとく思い出して、すばらしい体験は、機会があれば話題となります。

また、近畿同窓生、当時は立派な企業戦士として、活躍していました。



前列左より (敬称略)

高田・吉田・荒井会長・小出校長・小林支部長・坂田・
福岡(ギター)・兵藤(ピアニスト)

後列左より (敬称略)

西宮・板倉・塩野・清水・鈴木・上野・岩野・峯村・
小嶋・松沢・岡

須商東京同窓会事務局だより

2012年度 経過報告

2012.11.30 須商東京同窓会事務局

1. 登録会員数 (2012.03.31現在)

(1) 終身会員	2012.03末現在	222名
死亡脱会	1名	(根岸吉美S38)
申請脱会	2名	(樋口 隆S29 山田行徳S33)
住所不明退会	6名	(吉原澄悦S8 清水育郎S8 玉井清司S30 野本昭雄S30 上原 明S32 松島睦雄S37)
(終身会員)	213名	[住所不明 (富澤久造 S28 荒井鐘司S30 中野 貴司S30)]
(2) 年会員	2012.03末現在	58名
更新	35名	
(元会員) 新規	4名	
新規会員	1名	
未更新	18名	
死亡脱会	1名	(田子重雄S34)
申請脱会	4名	(飯川S26 神頭S29 和田S38 大山S44)
(年会員)	58名	
(会員合計)	271名	

2. 成美会誌の発刊について (2011年12月13日)

昨年は第18号を発刊しました。編集場所を「いづみ」として、事務局が一丸となって誌面づくりに取り組みました。

3. 2012年同窓会総会の案内状送付後、53名より185,000円の寄付金をいただきました。

4. 須商HPに成美会誌18号を掲載 インターネット「須坂商業」「同窓会」で検索できます。

事務局 活動日誌

1/22, 1/31, 2/29	賛助会員・寄付者に礼状発送	16名
4/25	幹事会① 経過報告／決算報告／2012年度活動計画	7名 (山一屋)
9/11	幹事会② 同窓会総会打ち合せ	8名 (いづみ)
9/18	総会事務局① 総会案内状発送 (終身会員: 199名 年会員: 53名 首都圏在住: 24名 その他: 6名 合計: 282名)	
10/2	総会実行委員会① 総会内容確認	6名 (いづみ)
10/23	総会実行委員会② 出席者/配布資料/総会日程等確認	9名 (いづみ)
11/3	同窓会総会 出席者確認/総会印刷資料確認	34名 (田町ハイレーン)

2012年度 寄付者名簿

11月30日現在
(敬称略)

昭16卒	黒岩 幸衛	昭17卒	山岸 伍助	昭18卒	小坂 重男
昭18卒	田中 茂利	昭20卒	西川 正道	昭22卒	平野 宗雄
昭25卒	大久保 黩	昭28卒	宮沢 登	昭28卒	藤沢 孝行
昭28卒	木下 啓	昭30卒	宮崎 公雄	昭30卒	山口 和夫
昭31卒	横谷 亮	昭31卒	坂口 邦一	昭31卒	浅岡 良夫
昭31卒	池田 明治	昭31卒	藤沢 三男	昭31卒	疋田 雅博
昭31卒	浜野 成一	昭32卒	小森 富男	昭32卒	斎藤 裕三
昭33卒	泉 英二	昭34卒	小坂 公男	昭34卒	倉島 欣一
昭36卒	中島 洋	昭36卒	藤沢 嵩	昭36卒	本井 春二
昭37卒	割田 實	昭37卒	佐藤 喜重	昭37卒	篠原 守
昭38卒	根岸嘉一郎	昭38卒	小泉 充男	昭38卒	盛田 登
昭38卒	蜂谷 雅人	昭38卒	牧 行政	昭39卒	宮沢 利二
昭39卒	中山 勉	昭39卒	中島 徹雄	昭39卒	本間 良則
昭40卒	小田 彰	昭40卒	小林 直治	昭40卒	大峠 賀利
昭40卒	滝沢満由美	昭40卒	檀原 憲治	昭40卒	有賀 信子
昭41卒	勝山 功久	昭41卒	江守 四郎	昭41卒	小山 俊久
昭41卒	片桐 正人	昭44卒	稻 準義	昭44卒	桜井 公和
昭47卒	金井 年男	昭56卒	中村 幸夫		

(53名 金額 185,000)

須商東京同窓会平成23年度決算報告書

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

単位 円

収入の部	金額	支出の部	金額
前年度繰越金	592,970	事務局会議会費	126,500
		事務局会議費用 (内補助金 59,520)	186,020
総会会費	277,000	母校同窓会総会参加費用	27,720
年会費 (内成美会誌発送後)	59,000 (15,000)	須商東京同窓会総会費用	270,492
寄付金 (総会後)	170,000 (12,000)	成美会誌 印刷・郵送代等	157,873
賛助金 (総会後)	20,000 (20,000)	その他消耗品等 (インク代・ナタ代)	7,448
ご祝儀(母校・同窓会)	40,000		
銀行預金利息	95	払込料金・振込手数料 (郵便局・銀行)	12,520
		次年度積立金	623,492
合計	1,285,565	合計	1,285,565

上記のとおり報告いたします。

平成24年4月11日

代表

蜂谷 雅人

監査報告

平成23年度事業報告および収支計算等、関連諸帳簿、証拠書類等の提示を求めて所定の監査を実施した。その財源、使途および当該年度における財政状態を適正に表示し且つ正確であることを認めました。よって、ここに報告します。

平成24年4月11日

監査役

齊藤 裕三

物故者

◆ ご冥福をお祈りいたします ◆

昭34年卒 田子重雄 (年会員) H24/06
昭38年卒 根岸吉美 (終身会員) H24/07

昭34年卒 前川邦夫 (元年会員) H24/06

同窓会だより

昭和31年卒（高8回生）同窓会開催

浅岡 良夫

地元幹事のお声がかりにより、高8回生の同窓会が10月18日（木）松代ロイヤルホテルにおいて開催され、原憲夫恩師を含め総勢32名参集しました。うち、我々関東勢11名、お互いの懐旧談に花を咲かせ、又、物故者に思いを馳せながら懐かしくも充実した時を過ごしました。

須坂商業入校時、同級生167名のうち、38名の方が亡くなられているとのこと、年齢を考えると誠にさびしいことはあります「次回は会えないかもしれない」と、つい弱気になります。出席が出来るうちはどんどん参加しようと思っています。

席上、牧師をしているという彼（某氏）が、友人の牧師の講演会に是非参加してほしいとパンフレット持参のうえ全員に声をかけていた。

私にとっては高校卒業後56年ぶりに見る彼、名前を聞いても記憶にない。たまたま彼は在学中の集合写真を数枚持参しており、そのうちの1枚が珠算部で我々が2年生当時、北信地区大会で優勝した時の出場選手全員の記念写真であった。「ここに写っているのは浅岡君だろう」と彼は言って私のそばに来た。紛れもなく私だ。彼は、3年間珠算部で共に頑張った仲間だったんだ。なぜ彼を記憶から消し去ってしまったんだろう。恥ずかしながら申し訳ない気持ちで一杯になった。

そういうえば、牧師になるんだと言っていた人が確かにいた事を思い出した。彼の名前は、中澤實郎君。日本キリスト教団須坂教会の牧師並びに弘前学院大学客員教授というのが現在の肩書きです。彼にお詫びの気持ちを込めて誌上をお借りし皆様にご紹介申し上げます。



第二回全国高等学校珠算競技大会

長野県予選団体2位 (昭和30年 於松商学園)

前列 向かって右端が中澤君 左端から三人目が浅岡



後列 竹内・小野・島田・伊藤・小山・太田

中列 斎藤・本井・久保・鋤柄・山岸・境・中村・峯村

前列 田中(勇)・田中(勲)・小林・三浦・中沢・桐山

昭和36年卒（高13回生）古希の集い

本井 春二

昭和36年卒の臥竜36回は、青葉若葉のかある5月12日～13日湯田中温泉「星川館」で開催された。

2年に一度の偶数年開催であり、丁度今回は古希にあたることから、地元組に加えて愛知・神奈川・茨城・埼玉等から20名が参集した。

記念撮影後、闊達な田中勲会長の挨拶で開宴。「人生70古来稀なり」とはいうが、皆元気で、気持ちは若々しく、多いに食べて・飲んで盛り上がり、あっという間に時間オーバーとなつた。

翌日、竹内事務局長の提案で、次回は26年秋開催と決まり再会を期して散会した。



石田 勝衛

藤澤 孝行

昭和28年卒（高5回生）同期会開催

9月24日～25日、戸倉・上山田温泉「ホテル 清風園」で同期会を開催しました。

卒業後60年の回顧、現況を語り合い、有意義な一夜を過ごし、またの会う日を楽しみにしながら、散会しました。
(男18人・女6人 計24名)

写真上段左より

富沢・宮沢・青木・田子・岡部・藤沢・田中
滝沢・反町・倉島・海沼・柴本・松沢・宮沢・山田・塙崎
池田・佐藤・堀井・小林・花谷・立井・牧・石田

須商野球部OB会開催～ 野球部員と40年ぶり再会を果たす

47年卒 金井 年男

24年1月末に須商野球部のOB会を長野市内のホテルにて盛大に開催しました。

昭和44年から48年までの当時の野球部員と40年ぶりの再会を果たしました。

須商のグランドで甲子園出場を目指し、厳しい練習に耐えながら、ともに汗を流した青春時代の仲間たち。。。

24名の諸先輩たち後輩たちと同期たち、ならびに学校からは山岸校長先生・荒井後援会長・霜田副会長・現在の野球部監督の松野先生の4名、総勢28名の参加を頂き大盛況でした。先輩後輩の仲間たちと40年ぶりの再会を果たせたことが感動でした。

楽しいひと時をみんなと分かち合うことが出来ました。あっと言う間の3時間の懇親会でしたが、当時の思い出話が尽きることなく、いつまでも和やかな一時を過ごすことができました。

今まで、こうしたOB会の開催がなかなかできなかったので、これを機にこれから毎年開催していきたいと思います。とりあえず来年は1月26日（土）開催予定です。須商OBなら誰でも参加して頂けます。



「陶冶会」3行事の開催～ 「トーヤ会」昭和18年12月卒業生の会

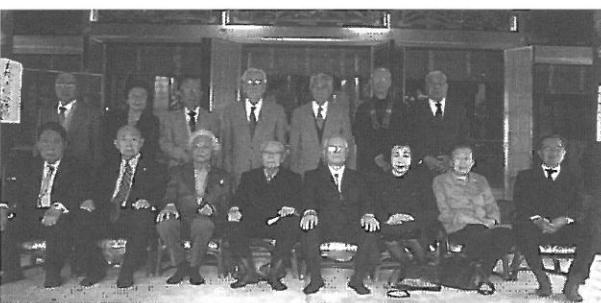
田中 茂利

平成24年5月9～10日、須坂市元徳寺で物故者の慰靈祭と総会。山田温泉の風景館で米寿を祝う会が行われました。参加者は仙台、川崎、長野、中野、地元の須坂の方々、会員12名、会員の遺族4名、計16名でした。

行事① 慰靈祭は元徳寺（本堂）で、住職の勤行と心に残る、ありがたいご法話に感動。故人を偲んでご冥福を祈りました。

行事② 総会を講堂で開催。形通り進行、卒寿（90歳）を目指し再会を約し閉会しました。

行事③ 終会後、風景館に於いて、米寿を祝う会を前倒しで行いました。お互い、85歳・86歳の長い人生、来し方の様々な思い出話や日々の生き様を語り、時の経つのを忘れての楽しい宴でした。



上段左から

牧野・小根澤・藤巻・太田・勝山・田中・遠藤

椅子席左から

小坂・水本・藤巻・堀内・徳永・清水・栗田・嘉部

北信流の儀式「お盃の儀」受ける会員、あげる（お酌する）会員、並んでお肴（謡）によって行われました。（喝采）。

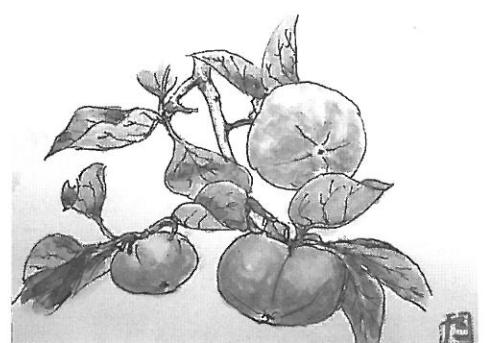
東日本大震災の被災地、仙台から参加された小坂会員より、当時の状況と見舞いに対する、お礼の挨拶がありました。（激励）最後に総会で決議した卒寿（90歳）を目指して元気で頑張ろうで散会しました。

昭和39年卒業 関東同級会 2回目の集い

十木 哲夫

10月20日（土）13時より昨年と同じ会場、日本橋「三位屋」で2回目の同級会が行われました。今年は9名が集合し、時を忘れて語り合いました。2回目の今年は昨年のお互い手探り状態の歓談と異なり最初から和気藹々で本音ズバズバの中身の濃い会となりました。

ご家族にご不幸があり落ち込みから立ち直りつつある人、病に苦しんだ人、いまだ現役で新しい職場に移る人、すでに終末の準備を始めた人、家庭菜園にはまっている人等今後参考になる話が続出し3時間30分にもおよび、最後、元応援団長の音頭で須商「凱歌」を大合唱してお開きとなりました。来年の再会を約束して家路に着きました。



安財達志氏の作品

須商東京同窓会事務局だより

須商東京同窓会2012年度登録会員

2012.11末現在

項	卒年	氏名	項	卒年	氏名	項	卒年	氏名	項	卒年	氏名	項	卒年	氏名
(終身会員)			(終身会員)			(終身会員)			(終身会員)			(年会員)		
1	S11	丸山 茂忠	61	S30	小宮山 豊茂	121	S34	坂口 昭男	181	S39	岩崎 幸夫	234	S41	片桐 正人
2	S13	堀 哲	62	S30	清水 純夫	122	S34	竹林 宏	182	S39	久保田 光子	235	S41	勝山 功久
3	S15	小林 伸嘉	63	S30	関野 定信	123	S34	土屋まさ江	183	S39	小林 幸久	236	S41	小山 俊久
4	S16	黒岩 幸衛	64	S30	竹内 好夫	124	S34	富澤 義良	184	S39	清水 博	237	S41	篠塚 啓喜
5	S17	北島 和夫	65	S30	竹脇 邦夫	125	S34	中島 勇一	185	S39	十十木哲夫	238	S41	坪井 正身
6	S17	黒岩 吉重	66	S30	中村 正夫	126	S34	西沢 和夫	186	S39	中島 徹雄	239	S43	竹内 勝一
7	S17	武藤與喜二	67	S30	堀内 正啓	127	S34	堀内 正富	187	S39	中山 勉	240	S43	手塚 良一
8	S17	山岸 伍助	68	S30	前島 光秋	128	S34	牧 茂夫	188	S39	本間 良則	241	S43	中島 貞子
9	S18	小坂 重男	69	S30	宮崎 公雄	129	S34	増田 辰郎	189	S39	宮澤 利二	242	S43	山浦 清志
10	S18	田中 茂利	70	S30	村田 美世子	130	S34	山岸 要	190	S39	米沢 正行	243	S44	稻 準義
11	S20	岡田 貞幸	71	S30	山口 和夫	131	S34	吉池 和紀	191	S40	有賀 信子	244	S44	桜井 公和
12	S20	今井 忠一	72	S30	涌井 邦雄	132	S35	市川 勝三	192	S40	大峠 賀利	245	S44	山田 哲男
13	S20	西川 正道	73	S31	浅岡 良夫	133	S35	轟 忠三	193	S40	小田 彰	246	S47	荒城 三夫
14	S22	平野 宗雄	74	S31	池田 明治	134	S35	中島 確	194	S40	児島 稔	247	S47	金井 年男
15	S25	青木 悟	75	S31	井上ます江	135	S35	中島 賢郎	195	S40	小林 直治	248	S48	田牧 博
16	S25	大久保 黙	76	S31	江守 孝吉	136	S35	藤沢 郁夫	196	S40	渋谷 一男	249	S48	森山 正道
17	S26	小林 幸一	77	S31	小澤 一雄	137	S35	和氣 岩雄	197	S40	返町 敦雄	250	S52	霜方 新一
18	S26	小林 武	78	S31	越 勝	138	S36	小野 文夫	198	S40	滝沢 满由美	251	S55	宮崎 一正
19	S26	外谷 幸治	79	S31	小林 良則	139	S36	久保 寿夫	199	S40	檀原 憲治	252	S56	中村 幸夫
20	S26	中村 裕治	80	S31	小山 恵子	140	S36	河野 廣志	200	S40	中澤 功夫	253	S41	小川 安雄
21	S27	勝山 好次	81	S31	小山 文夫	141	S36	竹原 忠迪	201	S40	中嶋 和男			
22	S27	桑原 宣夫	82	S31	坂口 邦一	142	S36	中澤 慎也	202	S40	尾畠 良子			
23	S27	須田 博明	83	S31	角田 實	143	S36	中島 洋	203	S40	三井 克保			
24	S27	細貝 文夫	84	S31	中沢 道生	144	S36	中村 武徳	204	S41	江守 四郎			
25	S27	宮澤 義直	85	S31	中嶋 満	145	S36	羽生田 文男	205	S41	片桐 正昭	254	S16	青木 忠夫
26	S27	邨沢 晴資	86	S31	浜野 成一	146	S36	藤沢 嵩	206	S41	北沢 博	255	S23	平野 智久
27	S28	石田 勝衛	87	S31	疋田 雅博	147	S36	本井 春二	207	S41	清水 黙	256	S25	牛田 宏一
28	S28	市川 直	88	S31	平尾 雄市	148	S36	渡辺 和雄	208	S41	滝沢 敏雄	257	S25	唐澤 敏雄
29	S28	伊東 嘉人	89	S31	藤沢 三男	149	S37	青木 則夫	209	S41	水野 進	258	S25	守江 正男
30	S28	今井 元朗	90	S31	丸山 圭三	150	S37	天野 清志	210	S42	佐藤 今朝雄	259	S29	原田 秀穂
31	S28	遠藤 益雄	91	S31	宮澤 文三	151	S37	黒岩清四郎				260	S31	中村 拓治
32	S28	木下 啓	92	S31	宮澤 政人	152	S37	坂本 俊彦				261	S34	熊瀬川 武久
33	S28	小山 純夫	93	S31	宮澤 正人	153	S37	佐藤 喜重	211	S28	富澤 久造	262	S35	北沢 章司
34	S28	返町 賢治	94	S31	森山 德男	154	S37	篠原 正勝	212	S30	荒井 鍾司	263	S35	和智ヤチ子
35	S28	滝澤 溥生	95	S31	横谷 亮	155	S37	篠原 守	213	S30	中野 貴司	264	S37	高見沢敏治
36	S28	富沢 利夫	96	S31	吉澤 利勝	156	S37	高相 博澄				265	S39	小嶋 武吉
37	S28	藤沢 孝行	97	S32	市川 貞雄	157	S37	原 武夫				266	S40	森山 貞幸
38	S28	藤沢 宏行	98	S32	勝山 被人	158	S37	宮澤 直				267	S41	黒岩 敬子
39	S28	牧 栄蔵	99	S32	神林幸次郎	159	S38	阿部 桂子				268	S42	宮越 公雄
40	S28	松澤 伸男	100	S32	倉根美代子	160	S38	尾田 豊文				269	S43	神品富美子
41	S28	宮沢 登	101	S32	小森 富男	161	S38	川上 芳雄	214	S26	坂口 清実	270	S44	中沢 邦芳
42	S28	宮沢 弘	102	S32	斎藤 裕三	162	S38	北島佐恵子	215	S27	小滝 公弘	271	S46	畔上 健
43	S29	阿部 邦夫	103	S32	村石 光夫	163	S38	黒岩 孝一	216	S27	小林 正義			
44	S29	上澤 輝男	104	S32	吉沢 市雄	164	S38	小泉 充男	217	S29	牧 弘三			
45	S29	草間 常子	105	S32	吉田 正光	165	S38	古岩井厚夫	218	S29	山田はるえ			
46	S29	小山 英二	106	S33	石川 和行	166	S38	小林 義昭	219	S30	白井 敏	272	S18	勝山 義三
47	S29	鈴木 澄夫	107	S33	泉 英二	167	S38	関 昌雄	220	S33	吉原 正宣	273	S30	町田 邦子
48	S29	高木 修	108	S33	伊藤 好徳	168	S38	土屋 真五	221	S34	倉島 欣一	274	S32	佐藤 八郎
49	S29	中村 芳子	109	S33	加藤 四郎	169	S38	遠山 増郎	222	S34	小坂 公男	275	S33	湯浅 慶幸
50	S29	兵藤 武	110	S33	上總 芙佐子	170	S38	西沢 捷二	223	S34	越 保二朗	276	S36	臥竜 36会
51	S30	荒木 慶	111	S33	小林 勤	171	S38	根岸嘉一郎	224	S35	田幸 義章	277	S36	竹内耕健
52	S30	市川 善弘	112	S33	角田 英雄	172	S38	蜂谷 雅人	225	S37	池田 晃	278	S38	宮崎 春男
53	S30	上野原英雄	113	S33	豊田 武男	173	S38	牧 行政	226	S37	割田 實	279	S38	中村 謙吉
54	S30	大渕 恵子	114	S33	広田 俊三	174	S38	村石 久二	227	S38	岩野 久可	280	S40	山崎 博正
55	S30	岡宮 経雄	115	S33	牧 袋綾二	175	S38	盛田 登	228	S38	小渕 重雄	281	S40	井原 政男
56	S30	落合 光雄	116	S33	松澤 貞信	176	S38	矢島 公成	229	S38	樽澤 輝男	282	S40	伊礼みつ子
57	S30	勝野 甚吉	117	S33	柳澤 吉夫	177	S38	湯本 俊雄	230	S39	西川 正昭	283	S40	松本由美子
58	S30	上平 みよ	118	S34	加藤 金治	178	S38	割田 隆	231	S40	岩井 和雄	284	S40	丸山憲太郎
59	S30	河村 省三	119	S34	菊池 京子	179	S39	安財 達志	232	S40	西沢 弘文			
60	S30	神田 實	120	S34	駒津 勝	180	S39	井浦 達郎	233	S40	舟見 弘三			

同窓会 役員名簿

項	役職	卒年	氏名	項	役職	卒年	氏名	項	役職	卒年	氏名
1	顧問	S31	坂口 邦一	7	副代表	S33	泉 英二	13	会計	S42	佐藤 今朝雄
2	顧問	S31	池田 明治	8	副代表	S40	有賀 信子	14	会計監査	S32	斎藤 裕三
3	顧問	S31	浅岡 良夫	9	副代表	S43	中島 貞子	15	幹事	S36	本井 春二
4	顧問	S38	村石 久二	10	事務局長	S39	中山 勉	16	幹事	S41	小山 俊久
5	顧問	S40	小田 彰	11	事務局長代行	S37	高相 博澄	17	幹事	S47	金井 年男
6	代表	S38	蜂谷 雅人	12	事務局長代行	S40	小林 直治	18	幹事	S52	霜方 新一

